

(中支報2016-10-02)

《2016年度 第10回定例運営委員会報告書》

日 時：2017年3月8日（水） 19時00分から20時45分

場 所：名古屋市音楽プラザ第1控室（中区金山1丁目）Tel 052-331-6041

出 席：犬塚裕道、川島善信、丹羽 功、武藤美喜、吉田廣嗣、木枝義雄（監査）、

委 任：浅野芳夫、大矢英和、奥山陽一、佐藤孝郎、松島大樹、溝口修一、

未 届：なし

◇ 議事の概要

定刻になり、支部長丹羽 功が議長として着席し、19時00分に開会を宣して議事に入った。

(1) 報告事項

第1号報告「機器展実施報告について」（犬塚実行委員長/溝口実行副委員長）

◇ 犬塚実行委員長から提出された別紙「事業報告書」にて報告があった。

第2号報告「邦楽セミナー実施報告について」（会計松島委員）

◇ 松島会計担当委員から提出された別紙「事業報告書」を担当委員が欠席の為、支部長が説明し報告した。

- ・ 木枝監査から提出された過去の開催テーマと受講者数等の比較資料を今後のテーマ選定の参考にする。
- ・ 共催した名古屋市文化振興事業団〔名古屋市芸術創造センター〕からは、日本音響家協会中部支部と共催したことにより企画運営がスムーズに行えた、次年度も共催していきたいとの報告を受けた。
- ・ 今回の反省としては、セミナーについて慣れが出てきているので、次回は実施要領を必ず作成して実施する必要があるとの意見があった。

第3号報告「SET名古屋実施に関する点検と確認について」（大矢実行委員長）

◇ 大矢委員が欠席の為、支部長より当日のスタッフ配置、タイムスケジュールの確認があった。

- ・ 機材の手配について、再確認をすることになり、支部長が溝口委員に確認することとした。（この件は、9日溝口委員より 機材リストが運営委員へ配信された。）
- ・ 当日のスタッフについては、（演劇）吉田、丹羽（JAZZ）犬塚、大矢（受付・試験等）川島、溝口 木枝監査と武藤委員は自由参加とする。
- ・ 当日のスケジュール、スタッフは9時市民会館3階会議室前集合、9時から10時 会場仕込み・受付準備 10時より受付開始・受講者仕込み開始 11時オリエンテーション 17時30分終了予定 受講者が少数の為、予定より早く終了する可能性もある。

第4号報告「月次会計報告」（会計松島委員）

◇ 松島会計担当委員から提出された別紙「2月分の月次会計報告書」を、松島会計担当委員が欠席の為、支部長が説明し報告した。

- ・ 決算の時期でもあり未処理の科目について早急に処理するものとして吉田委員にサポートしていただくよう要請し、支部長がその旨を松島会計担当委員へ指示することとした。

第5号報告「理事会への中部支部からの提案事項」（丹羽支部長）

◇ 平成29年3月28日（火）午後に開催予定の理事会に犬塚理事が出席する。

- ・ 中部支部からの発議として、近年事業経費の規模が大きくなり、会場費等の支払い時期に支部会計の手持ち現金がなく、担当委員個人が数十万円という高額な立替払をするという事態になっている為、本部会計で立替金払いができないか？という提案を行う旨の報告があった。

(2) 審議・決議事項

第1号議案「支部社員総会について」（丹羽支部長）

◇ 支部総会開催日程を4月26日(水)18時30分から19時30分に名古屋市音楽プラザ第1控室で開催することを決定し、終了後に懇親会を併催する。

(1) 告示とその方法について

- ・ 告知日は3月10日とし、告知文書を3月27日までに発送するとともに開催告知と出席を呼びかけるメールニュースを事務局より配信する。
- ・ 告示文書は往復はがきによる書面とし、総会出欠と懇親会の出欠もとることとし、告知文の作成は丹羽支部長、印刷発送・配信は事務局長とする。

(2) 議案書の作成について、各事業担当運営員がそれぞれ担当部分を執筆する。

- ・ 内容は (1) 議案としての2016年度の単位事業別事業報告
(2) 議案としての2017年度の単位事業別事業計画、
 - ・ 議案書の取りまとめは事務局長とし、各委員は3月25日までに事務局長まで送稿するものとする。
 - ・ 各位委員が分担する議案項目
 - ・ 丹羽支部長：「はじめに」
 - ・ 松島会計担当委員（吉田委員）：「2016年度決算報告」と「2017年度予算案」
 - ・ 犬塚機器展実行委員長：プロ音響機器フェアIN NAGOYA2017の「事業報告と2017年度の事業計画」
 - ・ 松島実行委員長（丹羽委員）：邦楽セミナー「第14回「三曲」の事業報告と第15回の事業計画」
 - ・ 溝口実行委員長：音響セミナー等「2016年度事業報告と2017年度の事業計画」
(「SR現場でのモニター（小型）スピーカ試験会」の事業計画)
 - ・ 大矢SET実行委員長：SET名古屋の「2016年度事業報告と2017年度の事業計画」
 - ・ 武藤実行委員長：見学会等の「2016年度事業報告と2017年度事業計画」
 - ・ 川島編集委員長；機関紙特集等の「2016年度の報告と2017年度の編集方針」
 - ・ 木枝監査：監査報告書「業務監査と会計監査」

※ 事業報告書を早急に木枝監査へ提出し監査を受けること

※ 各実行委員長は、次年度予算案作成原資として担当事業予算の概算要求を全運営委員へメールにて提出し、全運営委員で確認を行うこととする。

(3) 新年度役員体制の変更提案について

- ・ 会計担当委員より本業多忙により辞退の意思表示があり、総会までに新委員を選定することとした。

第2号議案「その他」

1 備品等購入の承認について

- ・ 事務局長から要請のあった支部備品、消耗品の購入の承認依頼について支部長より説明があり、支部の備品としてラミネーター（¥4,486-）、消耗品としてカラープリンター用インクカートリッジ（¥5,089-）の購入を承認した。

2 機関紙40周年特集号の企画編集について

- ・ 一般社団法人 日本音響家協会 創立40周年機関紙の発行について支部長より、各支部枠をそれぞれ担当して企画編集することとなっている旨の説明があり、中部支部は支部の特徴や目指した企画、近年の開催している邦楽セミナーなどをA4、2000字で3から5ページ（写真入り）で作成することとし、本部編集委員会への出稿の締切りは4月上旬となっている。
- ・ 企画編集担当を川島委員とし、川島編集長が中部支部会員等へ執筆依頼することとした。

3 見学会について

- ・ 武藤委員より、延期している中京テレビ見学会について、3月16日に中京テレビ技術局長と打ち合わせを行うとの報告があった。

以上を以ってすべての議事が終了したので、20時45分に議長が閉会を宣して会議を終了した。

報告・支部長 丹羽 功

<次回運営委員会 4月12日 音楽プラザ控え室>